



▲御船高校の富田生徒会長（写真左）と宮崎副会長（中央）

あたたかい支援に感謝 御船高校から本町へ見舞金贈呈

9月25日（木）、町役場で県立御船高等学校からの見舞金贈呈式が行われました。同校では、8月の豪雨災害で被害があった近隣市町村のために募金活動を実施。この日、同校の生徒会長の富田さんと副会長の宮崎さんから、甲斐高士町長に見舞金が手渡されました。甲斐町長は、「これからの本格的な復興に向けて、活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



▲「うなぎ弁当」などを買求める客でにぎわう甲佐養鰻場出展ブース

熊本のうまかもんが集結 第30回くまもと物産フェアが開催

9月27日（土）・28日（日）、益城町グランメッセ熊本で「第30回くまもと物産フェア～うまかもん、ぎゅっと集結！食のみやこ熊本県～」が開催されました。同イベントは、県内各地の特産品を幅広く紹介することで地域産業の活性化などを図ることを目的に開催。県下49商工会と191の事業者が出店し、本町からは甲佐養鰻場、高田精肉店が出店しました。



▲木村敬知事への質疑応答や意見交換を行う参加者たち

町民の生の声を県の政策へ 「おでかけ知事室～ともに未来を語る会」 in 甲佐

10月15日（水）、町生涯学習センターホールで「おでかけ知事室～ともに未来を語る会～」が開催されました。これは、知事が県内市町村を訪問し、県民の意見や提案などを直接聞いて、県の政策へ速やかにつなげることを目的に実施。当日は、高校生や町民など8組が意見者として参加し、町の地域活性化や環境問題などについて木村敬知事と意見交換を行いました。



▲鎌を使って自分たちで田植えした稲の収穫作業を行う子どもたち

子どもたちが実りの秋を収穫 乙女小まつやま塾稲刈り体験

10月15日（水）乙女小まつやま塾で、稲刈り体験が行われました。参加した子どもたちは、同塾が管理している田んぼで、地域の指導者の協力のもと、稲の刈り方などを教わりながら、収穫作業を行いました。子どもたちは慣れない手つきで鎌を使って稲を刈り取ったり、協力しながら刈り取った稲を干したりする作業などを楽しみました。



▲ステージイベントで演奏を披露する甲佐高校音楽部の生徒たち

食と体験の祭典！マルシェを開催 「かみましきマルシェ」が嘉島町で開催

10月18日（土）・19日（日）嘉島町のイオンモール熊本で、「かみましきマルシェ」が開催されました。上益城地域の活性化とPRを目的として開催され、本町からは「ろくじ館」をはじめ多くの店舗が出店。特産品やグルメなどが並び、来場者でにぎわいました。ステージイベントでは、甲佐高校音楽部による演奏が行われ、観客からあたたかい拍手が送られました。

100歳おめでとうございます 令和7年度100歳到達者に祝い状贈呈

9月22日（月）令和7年度100歳到達者（大正14年4月1日～大正15年3月31日生）に祝い状などが贈呈されました。

これは、100歳を迎える高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことに感謝するとともに、広く国民が高齢者福祉についての関心と理解を深めることを目的として厚労省が実施。今年度の到達者は、福村キヌ子さん（西寒野区）、田上智世子さん（横田区）、田上ミチさん（中横田区）、酒井喜代子さん（下横田区）、緒方信子さん（上早川四区）、長田千鶴子さん（津志田区）、成田澄子さん（下田口区）、北永敏春さん（田原区）、武田栄子さん（和田内区）、長石スエさん（早川区）、村上律子さん（八丁区）、井芹孝雄さん（山出区）の12人（行政区順）。この日は、甲斐高士町長が各100歳到達者を訪問し、長寿を祝いました。到達者には内閣総理大臣からの祝い状の伝達と記念品を贈呈。町からも祝い金が贈られました。



▲今年の初競りで目当ての樹木や花苗などの競りを楽しむ参加者たち

絶妙な駆け引きで競りを満喫 甲佐町グリーンセンター植木競り市開所式

10月5日（日）甲佐町グリーンセンターで、今年度の競り市の開所式が行われました。同センターでは、毎年10月から翌年5月までの毎週日曜日に植木の競り市を開催。初競りでは、参加者が駆け引きを行いながら競りを楽しみました。競り市には会員登録すれば誰でも参加でき、新規登録料は2,000円。詳細は甲佐町グリーンセンター（☎096-234-0485）まで。



▲甲斐町長から祝い状の伝達を受けた100歳到達の皆さん（写真中央）